



馬の学校

馬の学校通信

2014. 6 vol.54

発行 馬の学校

事務局 〒468-0007 愛知県名古屋市長区植田本町 3-1105-302 TEL/FAX:052-805-2920

E-mail: mine@horseschool.org ホームページ: http://www.horseschool.org



🐾 ミルキーに会いに行こう!

🐾 ミルキーの裸馬体験

日 程: 8月 9日(土) 午後3時30分~
10日(日) 午後1時30分~

場 所: 山梨県北杜市高根町清里3545 小須田牧場

対 象: どなたでも

参加費: ミルキーにあげるにんじんやりんごなど

申込み: 前日までに 090-9867-5611 (峯崎携帯)
までご連絡ください

🐾 ミルキーのキーホルダーをプレゼント

日 程: 8月 9日(土) 午前9時~午後4時
10日(日) 午前9時~午後4時
11日(月) 午前9時~12時

場 所: 山梨県北杜市高根町清里3545 小須田牧場

対 象: 小須田牧場にミルキーに会いに来てくれた方

8月10日に2004年春のウマキャンプのタイムカプセル(2009年開封・再度埋めました)開封を行うため、9日~11日に峯崎が小須田牧場に滞在しています。

8月10日は11時からタイムカプセル開封、その後バーベキューをして、午後にミルキーの裸馬体験をします。2004年春のウマキャンプ参加者以外でも、バーベキュー、裸馬体験は参加大歓迎です。(バーベキューは1,940円/人・7月中に峯崎までご連絡ください)

また、9~11日にミルキーに会いに来てくれた方には、もれなくキーホルダーをプレゼントします。

また、馬の学校のプログラムではありませんが、小須田牧場では引馬やジュニアレッスンも体験可能ですので、ぜひこの機会に遊びに来てください。



会いに来てね!

🐾 春のプログラム 活動報告

🐾 馬とのふれあいプログラム (4/5・4/6)

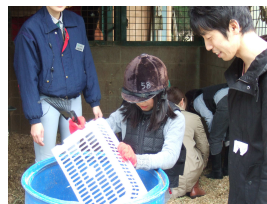
4月5日は小学3年生と4年生の女の子、6日は3歳の女の子と5歳の男の子、2人ずつの参加で、のんびりと行うことができました。



ブラシをかけて馬と仲良く



合図を出して馬を誘導



掃除もしっかりと



桜の下を馬を引いて



集中した真剣な表情で



止まれの合図を出しました



馬に引っ張ってもらっている?



大人気のにんじんあげ





馬のおもちゃ④ マグネット

友人から海外のお土産でもらったマグネット。胴体が2つに分かれていて、いろいろなポーズをしたり、メモを挟んだりすることができます。

おもちゃではないのですが、冷蔵庫に貼り付けていたものを娘が発見！それから娘のおもちゃになりました。カチッとくっつく感覚が面白いようで、くっつけては離したり、冷蔵庫以外にくっつく

ところはないか、実験も繰り返しています。



おすすめの本

『絵でわかる馬の本』WAVE出版

E・ポーモン、M・R・ピモン、P・ライニツヒ 著
深野 聡 馬事監修 かとう きよ 訳者

フランスでロングセラーという、とてもわかりやすい馬の本です。「馬とポニーのなかまたち」「馬を育てる」「乗馬クラブで」「馬と人類」の4章から成り、馬に関する幅広い分野について学ぶことができます。「絵でわかる」というタイトル通り、すべてイラスト付きで説明されていて、子どもでも大人でも楽しめる本です。



馬の郷土玩具 (3)

今回も引き続き、馬の郷土玩具を紹介していきます。

<イタヤ馬>

清らかな白い木肌のイタヤ馬は、秋田・角館に伝わる伝統工芸であるイタヤ細工の玩具です。イタヤカエデの幹を帯状に裂き、かごなどを編む仕事の合間、作業場で遊ぶ子どもたちに切れ端で玩具をつくってあげたことから生まれました。頭を左にして編むイタヤ馬は、縁起のいい「左馬」。「馬は右から乗ればつまずき、左から乗れば暴れず、馬に乗れる」といういわれから、左馬は、長い人生をつまずかずに歩める縁起物とされています。



<飾り駒の左馬>

山形・天童市は、全国の将棋駒の約95%を生産する、将棋駒の一大生産地。ここで生まれた「飾り駒」に、馬の字を逆さに彫った、福を呼ぶ「左馬」があります。

「うま」を逆さに読むと「まう(舞う)」となり、舞は、めでたい席で催されるので、招福の駒として、また字の下の部分が財布のきんちゃくに似ていることから、口がよく閉って散在しない、富のシンボルとしても人気があります。



参考文献：『天然生活』2014年2月号

編集後記 夏前から暑い毎日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

4月によろやくふれあいプログラムを再開することができました。新しい参加者、ボランティア、乗馬センタースタッフ・・・新たな気持ちで取り組みましたが、とても温かな、充実した時間が流れていたと思います。次回は秋に開催予定です。

この夏休みには、2年半ぶりに小須田牧場へ。今回は娘も一緒に行きます。タイムカプセル開封やミルクの裸馬体験とともに、娘との親子乗りデビューも楽しみにしています。家ではぬいぐるみのミルク君と大の仲良しなのですが、本物のミルクを見たら、どんな反応をするのか・・・こちら楽しみです。ミルクだけでなく、娘と遊んでくれる、という方も大歓迎です(笑)

(峯崎 友香理)

